

広報のほろへつ

登別市民憲章

自然を愛し力をあわせて
緑と空気と太陽のい
っぱいあるきれいなま
ちをつくりましょう

●No.224 ●毎月1日・15日発行 編集発行/北海道登別市総務部公聴広報課



年の瀬 しめ縄づくりさかん

年の瀬も押し寄せまわってきまわりましたが、お正月には欠かすことのできない「しめ縄」作りが、ことしも市立養護老人ホーム「恵寿園」のお年寄り小田一歳さん夫婦の手によって始められています。

しめ縄は、特殊な技術を要することから、これを作っている人は登別市内ではほとんど見当らなくなりました。神だな用から、玄関用などのほか、小田さんはぞうりやわらじも

作る器用な人。最近では原料となる「スゲ草」が少なくなり、遠くまで出掛けなければならず、夏の暑い時期に刈取って陰干しにするという。でき上がったしめ縄は飾りつけ

をして、恵寿園の各部屋の戸口に飾るなどして、利用されることになっており、お正月をむかえる準備に忙しい毎日の小田さん夫婦です。

1976
12. 15





市長 田村仙一郎

〈ご出席〉

- 登別温泉町60
- 登別東町1-14-2
- 幌別町1-11-4
- 常盤町3-26-1
- 常盤町1-6-2
- 片倉町3-28-2
- 美園町6-1-2
- 鶯別町3-43-1

登別市長 田村仙一郎

司会 公聴広報課長 千葉 勲

座談会

親しみやすい広報づくりを



島山みつよさん



末永美津枝さん



吹越 愛子さん



坂本 チエさん

親しみやすい広報づくりをめざして、市民の意見・要望をきき、広報づくりに反映していくために去る十一月二十五日、市役所で市内の家庭婦人を招いて、田村市長と共に広報座談会を開催しました。

二時間たっぷり活発な意見が相次いで出されましたが、「市役所各課の職場短信をつくってほしい」、「市民の声の欄を拡大し、テーマ別に意見投稿を求めている」などの貴重な提言、要望が出され、今後の広報づくりの参考となりました。

市長 本日はお忙しいところをお集まりいただきありがとうございます。

私たちが広報紙を発行する側としては、市政をわかりやすく解説しよう、親しみやすい、見やすい広報を作ろうと努力はしているのですが、役所で作る広報は堅い感じがしますし、一方通行になりやすいので、できる限り柔軟に、市民から待たれるものにしていきたいと考えています。

そこで、みなさんのご意見、ご要望をお聞きしよりよい広報づくりに反映していきたいと思っておりますのでよろしくおねがいします。

司会 それでは、まず市政と広報とのかわりの中で、広報の目的と使命をはたしているかどうかについてお聞きしたいと思います。

坂本チエ 広報紙は読んだあと、新聞とちがいで、必要なことが書かれ、のて

取っておこうという気持ちになります。

浜田 私たち家庭にいて、出る機会の少ない者にとって、広報紙は市の事業、私たちの生活に身近かなお知らせなど伝えてくれますからよいと思います。

末永 いろいろな情報が流れ、市政にもあらゆる範囲の情報がありますが、これをよくまとめていると思います。

吹越 表紙に出てくる人物が、全部市民ですね。これはうれしいことです。

司会 今、たたくさんの方からおほめの言葉がありました。もう一つこうしてほしい、このようにしては、といった意見、要望をどうぞ。

島山 市政ばかりではなく、婦人会活動のようすなども掲載してほしいですね。そうすると広報紙を見る目も変わってくると思います。

末永 九月号に写真入りで紹介された観光開発基本計画の中で、「白紗の滝」に

は位置を説明しているのに、「橋湖」にはそれが無い。場所が知りたかったですね。

市長 自分の常職の範囲内で原稿を書いてしまいましたが、いつも読者側の立場に立って親切に書いていきたいですね。そして、時代が流れていきますし、人々の出入りもありますから、前に掲載したことも反復してお知らせする必要もありますので研究していきます。

中村 編集の方法ですが、初めに見出しがあって、リードで主な内容を示し、本文に入っていくというやり方は、大変読みやすいし、目をひいてよいですね。

それから、不便だなあと思ったことは、何年も前から綴ってある広報紙の中からあの時の記事をもう一度読んでみたいと思つて、探す時に仲々みつからないので

こんな時のために、表紙に主な掲載内容を示す見出しがあったらよいと思つていました。

近井 十一月十五日号に掲載してある着物着付教室、せっかくのお知らせですが私のところの町内会では、まだ配付になっていないのです。(二十五日現在)

半月早い広報に掲載してもらいたい

年末年始の火災予防

- 寝る前・外出前には必ず火の元を確かめましょう。
- 老人・子供・身体の不自由な病人等を残しての外出は絶対やめ、寝室は避難しやすい部屋を選びましょう。
- 万一の場合の心構えと、とっさの処置について、ふだんから家族全員で話し合ひましょう。

火災は人災 防ぐはあなた





中村 フサさん



近井 恵子さん



坂本 トシさん



浜田 たみさん

吹越 この座談会に出席するというところで、近所の方々に広報についてどうですか、と聞いてまわったのですが、約八十割の人が広報の配布が遅いという意見でした。そこで、町内会の役員さん大変でしょうけど、もう少し早く配ってもらうように市で指導してほしいと思いた。

島山 広報をよく読む人は結構ですが、関心のない家庭でしょうか二日も三日も玄関に置きっぱなしになっているのを見かけます。

それから、財政事情、税金のことなど掲載されていますが、なかなか興味をもって読む人は少ないと思います。もっとわかりやすく書いてほしいですね。

司会 広報に対して関心を深めるにはどうしたらよいでしょう。

末永 市政とか市長さんの考え方についてはわかるのですが、私、議会関係のもようを知りたいなと思います。細かい質疑のようすはいらないのですけれど、どんな問題が出てどのように処理さ



吹越 この座談会に出席するというところで、あらかじめ広報のつきかたを聞いて、読ませてもらったのですが、私はずかしいことですが、こんなに苦労されて作っているものとは知りませんでした。

せび この広報のつきかたを聞いて、つかの広報紙に載せて、市民のみならず知ってもらおうと、広報に対する見方が変わってくると思います。

司会 広報から少し離れることになるかも知れませんが、市長が皆さんの身近かな所に同席していますので、登別市のまちづくりについての要望とか、近所の人たちは市政についてどのように話しておられるかをお話してください。

坂本チエ 街の角々まで道路舗装が行き届いていて、本当にきれいになりました。ところが、ちよつとゴミが散らかっていてもすぐ目につきますからゴミ箱をつけるなどしてほしいですね。

市長 今年の夏、警別連合町内会のみなさんが、海岸と警別川の清掃をしましたが大変きれいになり、その後ゴミを捨てる人はいなくなったのです。それはみんなが監視しているからです。

それから、今ゴミの市民ぐるみ減量運動を実施していますが、ゴミを少なくすることにより、経費節減を行ない、浮いた経費を保育所建設や公共料金値上げを抑えるなどにまわそうということです。

このほか、市政をもっと理解してもらいたいということから、スライド映写機を購入し、この間の対話集の時に試験的に上映しましたが、ゴミ問題、交通安全、施設の紹介などをこれから作成してみなさんに見てもらいます。

中村 私たち市政とか行政は、自分とは遠いところにいる人、市役所の中にいる人だけが知っているという離れた感じでしたが今の市長さんの話をきくとゴミ一つを取りあげてみても、市民一人一人の協力が必要であることがわかりました。

そこで、市政と市民生活との結びつき

わかんない、わかりやすく広報してはどうかと思っています。

市長 市で行なっていることは、全部お金がかかっています。しかも市民の貴重な税金によって、市政がすすめられていて、決して他の人の出したお金ではありません。みんな生活の見直しを行ないたいものです。

司会 市政に関するご意見をうかがいましたが、この辺でもう一度広報に対する総合的なお話を聞かせてください。

坂本トシ 広報にはいい意味でのドロクささ、大衆性、つまり人くささがあってもいいと思います。

できるだけ市民のかたが多く参加できる紙面づくりをすべく、市民と市長の気持が通じあい渾然一体となった姿がほしいと思います。

吹越 みんなの健康という欄があります。これを続けてほしい。

特に若いお母さんがながらですが、子供のやけどやちよつとした病気の応急手当など、メモ程度でよろしいから載せていただきたいと思っています。また、衛生協力員の一覧表を配ってほしいのですが、

市長 市民便利帳の追録という方法で配る方法もあると思います。

中村 市役所の職場紹介を掲載してほしいと思います。何か係では今こういう仕事をしていますとか現場で働く職員の方から市民に訴えたい事など、短信でよいから有つたらよいと思います。

吹越 先日、町内会同士の文藝会があった時に感じたのですが、他の町内会活動の状況を知らないので、参考になることがたくさんあると思います。

坂本チエ 市民文芸、随想は堅い他の記事の中にあつて、ホットする所です。読んでいて非常に気がいいですから続けてください。

中村 市民の声のスペースを広くとり、テーマを設定して市民の意見を聞く方法をとっていただくと投稿しやすいのではと思います。

市長 今日は大変参考になりました。今後ともよろしくおねがいます。

タバコは市内で買しましょう

タバコ1箱(20本入り)について、約17円が市の収入になるのをご存知でしょうか。あなたのくゆらすタバコの煙の中から、学校が、住宅が生まれています。市外にお出かけの時はぜひ登別市内のタバコ屋さんでお買い求めください。

**お気軽にご相談
ください**

市民相談所(市役所1階)

電話 5-2111 内線 315へ

街へダッシュ

で急ピッチ



富浦(富浦～登別漁港間)の港橋建設中



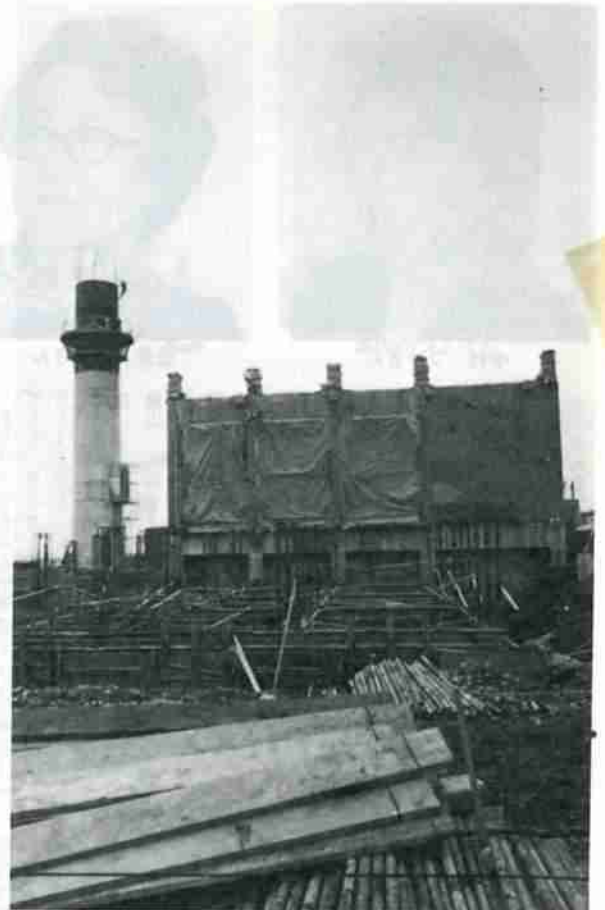
今年度の市政は、市民が明日への希望にあふれ、健康で豊かな社会生活をおくれるよう、市民生活重視の市政を基本として、「積極的な対話の行政」「思いやりに満ちた社会福祉」「快適で文化的な生活のできる社会」の三点を行政理念において、市民みんなの温かい心が通いあう社会建設をめざしています。

そして、重点施策には、福祉、教育、環境を柱として、住みよい登別建設のため効率的な予算編成のもとに、八十数億円の事業をす

めめています。

児童・老人の福祉施策には、登別温泉保育所建設、老人憩の家建設、老人農園開設などを、重度心身障害児と福祉団体等に対しては助成金の支出など、公害、交通安全、災害対策、防火、道路交通、住宅対策をはじめ、教育施設、経済労働対策など市民の要望に応えるべく、積極的な各種事業を計画的に実施しています。

今回は、市内各地で急ピッチで行われている、各種事業の工事現場を見てまわりましたが、主なもの



昭和54年4月始動をめざし今基礎工事中のゴミ焼却場



若草幼稚園は明年三月末竣工予定

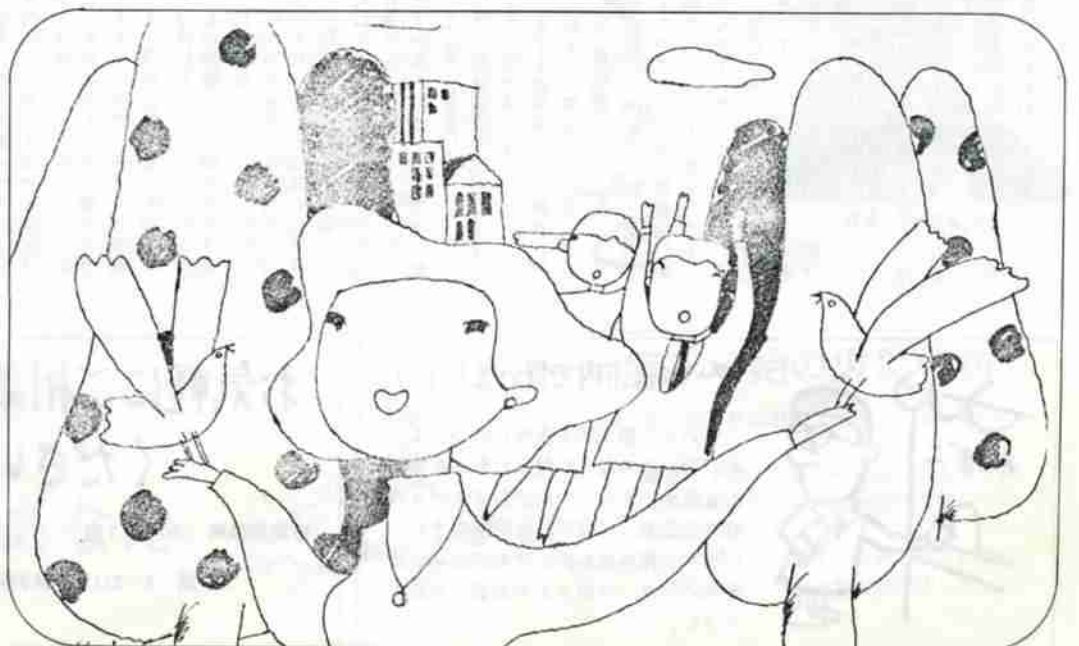
のを写真で紹介してみましよう。

いづれも、寒気の中ではありますが、休まない作業が続けられています。撮影は十一月二十八日に行なったものです。

道路舗装率は全道一を達成しましたし、住宅建設はこれまでにな

い勢いで大量の公営住宅が建設されました。

また、次代を担う児童、生徒の教育環境整備は積極的におすすめられており、各校のみなさんからは大変喜ばれています。



すみよい

ことしの事業各地



充実した教育環境整備に力を入れ各校の増改築等が急ピッチ（幌別中学校増改築）

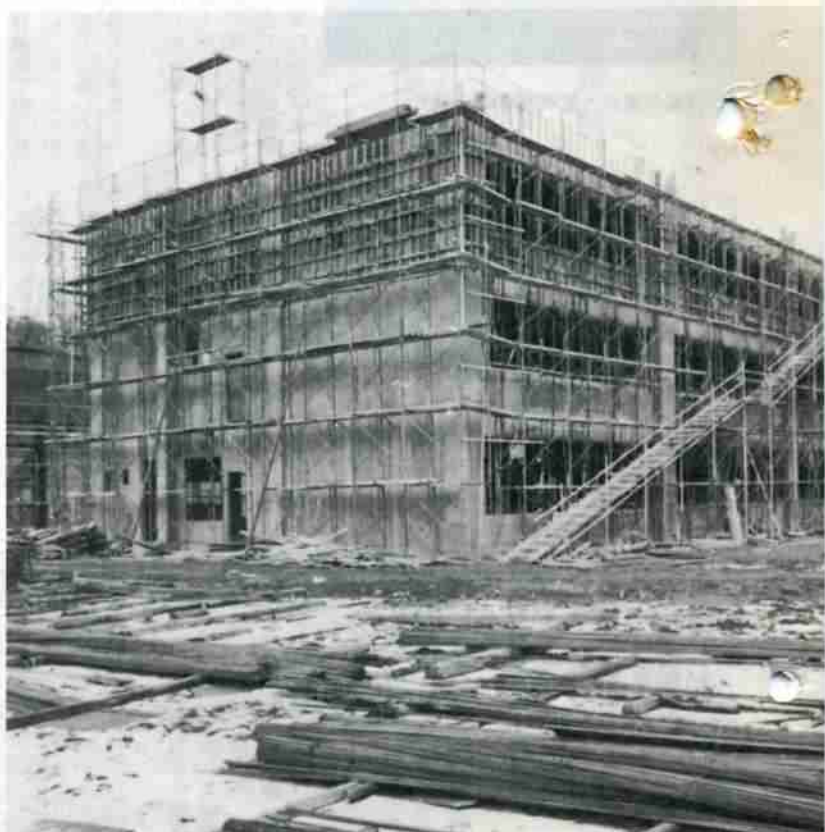


公営住宅建替工事は登別温泉で実施中



学田通り（若草町）の道路改良事業はいまさかに行われています。

漁免



普通教室十一、特別教室六と千平方メートルの屋内体育館など明年四月開校
予定の青葉小学校（仮称）



市民みんなの交通安全 ③

「市民みんなの交通安全」の欄では、「歩行者・ドライバーへ一言」と、「交通事故に合わない、起こさない」というようにしています。みなさんのご意見を掲載しています。

十一月中旬、市内で十件の交通事故が発生、十三名の方々が重症を負っています。



南保 健一さん
自営業 38歳
栄町4丁目25番地

ご家族で、交通事故について話し合っていたら、ご意見をお寄せください。

☆宛先 〒059-003 登別市中
央町六丁目一丁目 登別市役
所公聴広報課(電話5局211
1内線220)

仕事の関係で室蘭に行くことが多いのですが、室蘭に比べて登別は、交通量も少ないし、歩道橋、手押し式の信号も整備されているので、無茶な歩行者もいないですね。事故は、ドライバーも歩行者にも、つまらない思いをするだけなので、お互いに気をつけていかなければいけないと思います。

冬になると、交通事故の発生は今までの若年から、ベテランの人に多くなってきていると聞いています。

初心にかえって運転しなくてはと考えています。



中村 綾子さん 常
主婦 39歳
登町2丁目32番地2

横断歩道上で立話しをしている主婦がいます。

渡るのか渡らないのかわからない状態なので、クラクションを鳴らすと、知らぬふりをして話を続けています。横断歩道上での立話しは危険ですのでやめてほしいと思います。



下越 博明さん
SSマン 24歳
登別町6丁目24番地

また、主婦の方は、遠回りでも子供の手を引いて横断歩道を渡るなど、子供の目本となるように心掛けてください。

車の運転をして九年になります。歩行者には、十分注意して運転しています。特に子供の飛び出しには気をつけています。

交差点のそばで働いているので良く目につくのですが、信号が黄色でも交差点に入る。ひどいのは赤でも入っていくなど、普通乗用車より大型車の方が、交通ルールを守っていないと思います。

これからアイスペースになりますから、追突事故も起きると思います。スピードは控えめにした方がよいと思います。

私も車を運転しますが、スリップ事故を起こさないよう、スピードはもろろん、急ブレーキ、急ハンドルをしなくても済むような運転を心掛けています。

郷土史探訪 ⑨

幌別川にサケの群

札幌内、オカシベツ原野方面から木材が盛んに伐り出されたころの幌別は、海の幸もまた豊かであった。

幌別川の水量も豊富で、秋になると、サケが驚くほどたくさん川をのぼってくる。

川口から川上にかけて、それぞれ漁場が設けられており、一番下の川口に近いところが「仙台引揚」で、それから五・六町上が「遠飛サケウタの場所」ここから少し上ったところに「カネシナ漁場」「金成漁場」などがあり、その少し上に「仙台漁場」というものがあった。

この仙台漁場が一番漁の多い個所で千両場所といわれ、れこを中心にと下へ順々とれ方が少なくなっていく。

この漁場の上が「シケタル漁場」といい、一番上のボロシユマとい

うところに「田代漁場」というのがあった。

元来これらの漁場は、みなアイヌのものであったのだが、和人が移住して和人に経営権が移り、旧二場所と和人に経営権が移り、旧白石藩士達の、いわゆる「仙台衆」も共同でサケマス漁場を経営できるようにになったのである。

これが明治二十年代から同三十年代の初期にかけてのことであるから、約三十年の歳月は、彼らにもこれだけの経済力を持たせたわけである。

十月から川をのぼりはじめるサケ漁が終るのは、翌年一月の末ころであったが、一番多くとれるのは十一月で、この月は幌別川だけで、一日千本から千二百本もとれたというから、素晴らしい漁であった。

また、マスは春から夏を通して秋十月ころまで、サケがぼつぼつのぼりはじまるまでとれたのだから、幌別川沿いの漁場は本当に恵まれていた。

ところが、山の木が次第に伐り払われてからというもの、雨が降ると、一時に川水が増すけれど

も、降らぬ時には、川水がメッキリ減るようになったので、サケやマスも次第にこの川をのぼらなくなり、漁場も次々と閉鎖した。

そして明治四十年小田良治が、上流で鉱山をはじめたようになってからは、全くその跡を断ってしまった。

しかし、そのころも海漁には、まだ恵まれていた。

四月ころから、バカイワシがとれはじめる。

六月に入ると、小ニシシがとれ続いて、またイワシがとれはじめる。

この季節には、またマスや大助などがとれ、九月から十二月末にかけてはサケがとれた。

これらは、おもに建網でとったのであるが、昭和十二、三年ころまでイワシ類は、普通漁で四、五百石から千石くらい、小ニシシの大漁となると、二千石くらいの水揚げのある年は、珍らしくなかった。

四月からとれはじめる桜マスなどは、一日に千本くらいも水揚げされ、サケも漁獲が減ったとはいっても、そのころまでには盛漁期に、一日四、五百本の水揚げは少

なくなかったものである。

海の荒い冬期間は、建網から刺網に代るが、ちょうどサケ漁が終るころから、マダラ、スケソウなどのタラ漁期に入り、二月ころからはタコもとれだすので、近ごろこの近海の名産になっている毛ガニなど、一人前の漁師がとるものではないと、ほとんど相手にするものがなくなってきたくらいであった。

このように、海の幸に恵まれていた幌別であったから、登別温泉が、日々の観光客でにぎわおうとお隣の室蘭市が、工業で繁栄をきわめようと、少しももうらやましがらず、幌別、蘭法華(富浦)両漁村を両手にださながら、漁業一本で立っていたのである。

しかし、潮流の変化が、それとも機船底引網漁で海底を荒らしてしまつた結果が、昭和十五、六年を境として、全面的な不漁がこの地一帯に襲いかかり、あれほど盛んであった各漁場が次々と倒産して行った。

昔のことを知っている人々にはまことに悲しいことである。

ご寄贈ありがとうございます

〈社会福祉協議会へ〉

阿部其殿三千元、仲川ヒサ殿千円、山名建設殿三千百円

物品寄贈

登別市たばこ販売協議会殿電子シャート三枚、大西たま殿雑由百枚、首藤政子殿衣類十五枚、河村敏見殿衣類二百枚、はまなす団地匿名衣類三十七枚

古切手寄贈

高橋重男殿百七十枚、持丸虎太郎殿二百一十枚、上田商会殿千二百枚、渡辺吉次殿二百七十枚

〈市民会館建設資金へ〉

木村三郎殿五万円

〈恵寿園へ〉

藤村権次郎殿林子苗木五本、柏木町婦人部殿菓子、果物取合十袋、登別詩吟友の会殿蜜柑五十箱菓子十袋、栄町婦人部殿蜜柑三十箱



市漁業の拠点、登別漁港の日の出



「みなさんの意志」を市政に反映させようと、各地区で対話集会が開かれ、市の部長以上が出席。身近かな事から全市政的な問題まで熱心に話し合われました。写真は十一月十九日警察連合町内会とのもよう。

住みよいマチに

マチの話題



正しい着付けを勉強

お正月も近づいて着物を身につけることが多いことから、市の公民館講座である着物着付け教室が11月25日から始まり、多くの希望者が殺到しました。正月のおせち料理教室も人気上々。



一部が舗装に 道道弁慶—幌別線

幌別ダム西岸の舗装工事の一部が終了しました。舗装された道路には、自転車道兼用の歩道も設置されており、ダムを見ながらのサイクリングにも最適、来春が楽しみです。

年末・年始の業務

窓口事務は30日まで

仕事始めは6日から

市役所の年末年始の業務は、次月六日から行います。ご協力をおねがいいたします。

〔市役所・支所〕

●窓口事務(戸籍、住民登録、印鑑証明等) 年末は、十二月三十日(木)の午前中まで。

年始は、一月六日(木)から始まります。

なお、六日の事務は午前十時まではです。お早めにご来庁ください。

●死亡届については、年末・年始とも平常どおり受けつけます。

●各種業務は窓口事務と同じです(火葬場)

●一月一日だけ休みます。その他の日は、平常どおり行います。

〔衛生センター〕

●ゴミの収集の年末は、十二月三十日(木)まで。年始は、一月六日(木)から始まります。

休み期間中は、ゴミを出さないようにしてください。

●くみ取りは、計画収集日程にもとずいて行いますが、十二月二十日(月)までに申し込まれた方は年末までに完了する予定ですが、二十一日以降に申し込まれた方は

一月六日から行います。

〔図書館〕

年末は、十二月三十日(木)まで。年始は、一月六日(木)から始まります。(いずれも午前中まで)

〔総合体育館〕
年末は、十二月二十九日(水)まで。年始は、一月七日(金)から使用することができます。

〔各公民館・各青少年会館〕
年末は、十二月二十九日(水)まで。年始は、一月七日(金)から使用することができます。

健康スポーツ教室

参加者募集

総合体育館では、市民のみならず、スポーツに親しみ、健康で楽しい生活を過ごしてもらおうと、今年度二回目のスポーツ教室を次のとおり開催しますので、多数ご参加ください。

これまで、各教室に参加された方々から「体調が良くなった」「明るい性格になり、毎日が楽しい」など、好評をいただいています。

- 期間・時間
- | | |
|-----------|-----|
| 軽スポーツコース | 火曜日 |
| バドミントンコース | 水曜日 |
| バレーボールコース | 木曜日 |
| 野球コース | 金曜日 |

〔市民プール〕
年末は、十二月二十七日(月)まで。年始は、一月七日(金)から使用することができます。

〔労働福祉センター〕

年末は、十二月三十日(木)まで。年始は、一月六日(木)から始まります。

〔各福祉会館〕
●各生活館、児童館、ひまわり園 老人憩の家は年末、十二月三十日(木)まで。年始は、一月六日から始まります。

〔水道部の業務〕
水道部の業務は、窓口業務と同じですが、休みの間の凍結による水道管の破裂や、その他による漏水等の故障は、市役所へ(電話5局2111)。



はたちの式典成人式

1月15日11時総合体育館

1月15日は成人の日です。この日、あらたに成人として、巣立つ若人の輝やかな将来を祝って午前11時から総合体育館で、式典と祝賀パーティーを行います。ことし成人式を迎えるのは、昭和31年1月16日～昭和32年1月15日までに生まれた方

で、市内に約700名おられます。成人式の案内状は、登別市に住民登録をしている方を対象に、12月20日までに届くようになっていますが、もし届かない方は、市社会教育課(電話5局2111内線350)までご連絡ください。

昭和五十一年十二月から五十二年三月中旬まで。各コース毎週一回、午後六時から八時まで。申し込み先・期限 登別市総合体育館(電話5局5552)へ、昭和五十一年一月末までに申し込みください。

おしらせ

新入学児童の入学通知

教育委員会では、来年四月に小学校に入学する対象児童（十一月二十日現在で、住民登録台帳により調査）に通知書を送付いたしました。

まだ通知書が届いていない方、または、その後に転入された方は教育委員会学校教育係（電話5局2111内線347）へお問い合わせください。

●対象児童
昭和四十五年四月二日生から昭和四十六年四月一日生まで。

給水工事の受付を中止

12月20日～1月10日

給水工事の受付中止期間は、十二月二十日から翌年一月十日までの期間です。

「風しん」に注意

昨年から今年にかけて、風しんがかなり流行しています。

妊娠可能な方のおよそ八十～九十割は、免疫を持っていると推定されており、また風しんウイルスは、相当密接な接触がなければ感染しないとされていますので、単に近隣に流行があるというだけの場合は、ほとんど心配はありません。

しかし、妊娠初期（四カ月未満）の妊婦が風しんにかかりますと、その胎児に障害が生ずる

この期間中、特に給水工事の施行を希望される方は、市水道部へ直接ご相談ください。

なお、十二月一日から翌年三月三十一日までの給水工事施行は、冬期算定単価（掘削五十割アップ）になりますのでご了承ください。

●節水のお願

来る十二月三十一日は、大掃除など、全戸一斉に水を使用するため、高台地区の一部に水がでなくなる恐れが想定されますので、当日は特に節水にご協力くださるようお願いいたします。

工業統計調査

工業実態基本調査

にご協力を

通商産業省では、例年のとおり十二月三十一日現在で「工業統計調査」を実施します。

この調査は、製造業に属する事業所の、実態や活動状況を明らかにし、行政上の基礎資料や企業経

可能性があるとされています。

免疫がない妊娠初期の妊婦や妊娠予定の方は、流行期には、患者との接触を避けるように注意することが必要です。

風しんの抗体、つまり免疫があるかどうかを調べるには、血清検査の方法があります。

検査を希望される方、また、風しんについてのおたずねは、かかりつけの医師、または保健所に相談の上検査をうけ、その結果により医師の指導をうけてください。

予防として、飛沫伝染なので、多人数の集会、不要の外出はさけること、過労、栄養等に注意

営などの指針として、広く利用されています。

また、工業実態基本調査は、昭和三十二年から五年おきに実施されており、今年が第五回目の調査として、十二月三十一日現在で実施されます。

この調査は、製造業を営む企業の実態を把握し、その経営に関する基本的問題を多角的に解明し、中小企業施策の基本資料を得ることを目的として実施される調査です。

統計調査員が、各事業所を訪問して、調査票の記入をおねがいしますので、調査の重要性をご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。

電話設備料が分割に

●登別電報電話局

電電公社では、次の方々からの加入電話の申し込みについて、設備料の分割払いと、電信電話債券の引受け免除を行います。

をはらい、うがいを励行しましょう。

なお、詳細については、保健所か当市保健衛生課に問い合せください。（健康相談日の妊婦相談もご利用ください）

室蘭保健所で実施する血清抗体検査日時

51年12月	52年1月	2	3
日	17	17	21
採血時間	いずれも13時～15時		

お買い物の目安にどうぞ

これによると、野菜は、きゅうりが道外産、はくさい、きゅうり、大根は道内産の順調な入荷状況を反映し、小売価格は玉ねぎを除き値下りを示しました。生鮮魚介は、さんまが値下りしているほかは、漁獲減から多少値上りしています。その他については、ほぼ横ばいで推移しています。

登別市内平均小売価格調査表

品名	規格・銘柄	単位	11月分			対月比
			高値	安値	平均値	
野菜	はくさい	100g	6	2	3.1	59.6
	きやべつ		5	2	3.2	86.5
	大根		7	3	4.3	76.8
	玉ねぎ		15	8	10.6	101.9
生鮮魚介	きゅうり	100g	35	20	25.4	84.4
	まがれい		10	50	73.5	110.9
	さんま		100	20	62.1	92.3
	ほつげ		30	20	26.7	111.3
畜産	まぐろ	切身(刺身用)	40	25	35.3	121.3
	さば		300	180	225.3	101.0
	塩さけ		切身	100g	250	100
鶏卵	中玉・10ヶ入り	1ヶ	240	185	210.5	100.2
食肉	牛肉	100g	550	180	368.6	101.2
	豚肉		160	138	145.1	97.3
	鶏肉		若鶏を除く	120	60	73.2
ハムソーセージ	プレスハム上級	100g	250	110	143.1	95.0
	ウィンナーソーセージ	100g	120	60	101.1	94.8
牛乳	店頭売紙容器入り	180cc.個	45	37	39.4	99.5
	(加工乳及び乳飲料等を除く)	500cc.個	115	100	104.8	99.1
バター	雪印バター箱入り	225g	320	300	310.8	100.7

(登別市消費生活モニターによる)

おわけします(売り)

申し込みの際は、証明書等が必要ですが、くわしくは、電話5局2000または、4局2000へお問い合わせください。

●対象者
・市町村民税が非課税となつている方
・心身障害者の方、またこの方々の後見人若しくは親権者の方
・六十五歳以上のひとり暮らしの方
・母子福祉法、生活保護等を受けている方

●分割払いの期間
一年以内で、二回～十二回(月当たり一回) ※設備料八万円

●電信電話債券の引受け免除
住宅に設置する電話で、加入申し込みが承諾された場合に、引受けのべき債券(十二万円)

●実施期日
昭和五十一年十一月十七日から

年賀状を元旦の配達に間に合うように

消費者ダイヤル市

5局2111内線216
ゆずってください(買い)

訂正

●広報のほりべつ十一月十五日号の二頁中、登別市民表彰受賞者の中で、社会貢献者 助産婦伊藤シゲさんとあるのは、伊達シゲさんの誤りでした。

●十二月一日号の三頁中、国民年金受給額が増額の中で、母子年金等の加算額の引き上げ 第三子以降は一人につき八百円とあるのは、四百円の誤りでした。お詫びして訂正します。